

市長選に立候補は？

野崎 剛睦 議員

答 任期いっぱい力を傾注



ありますので、行政経験が豊かな市長に背水の心がまえで改革をやる市長として、もう一期務めてはどうか。

放課後児童クラブ

野崎 市長の職務は、市政の執行権者として市民生活に影響し、また市の将来像を決めるため、市民は市長選に高い関心を寄せています。市長は、今回立候補するかお伺いします。

野崎 同クラブへの入会は、前年までは4年生以上も認可されていたのに、今年は4年生以上の児童の入会は保留されている。「仕事と子育て両立の支援」を主要施策に掲げる市として、共働き家庭で入会を希望する児童は、4年生以上でも入会を認めては。

教育長 児童クラブ運営要綱によれば、4年生以上

野崎 立候補の意志を明らかにされないので、私の思いを述べます。本市は大変厳しい財政状況に



▲ 職員研修



まちづくりの推進は

山本 一也 議員

答 協働のまちづくりへ

山本 協働のまちづくり推進のため、市民の理解を得る取り組みは？

市長 江田島市自治会連合会定例会議を活用し、地域の意見の把握に努め、引き続き市民・職員の意識改革に取り組む。

山本 住んで良かったまちづくり、地域間で受け入れることのできる行政サービスに格差のない、暮らしやすい地域づくりをすすめるため、幹部会議や若手職員と語る会などを有効活用し、課内研修を充実、人権感覚豊かな職員の育成に努め、意識統一を図る取り組みを推進して欲しい。

市長 職員研修を充実し、人権感覚に裏打ちされた職員の育成に努め、協働のまちづくりを推進する。

特別支援教育支援員等の活用による教育環境の充実を

山本 配慮の必要な児童に対する進路保障の取り組みは？

市長 特別支援等、配慮を要する児童については、市費で講師を配置、学生支援員制度なども導入している。

山本 特別支援教育支援員制度を狭義に捉えるのではなく、様々な障害を持った児童の育成に活用できるように研究し、教育環境の充実を。
教育長 今後、研究し充実に努める。

上の入会は健全育成の支援を要する児童と管理者が必要と認める児童です。

野崎 先般の常任委員会で、4年生以上の入会申込みは個々に誠意をもって対応すると理解しているが、誠意が感じられない。

教育長 子どもに自力をつける教育を考える。支援を要する子どもには配慮します。

野崎 昨年本件に関して要綱の改正を検討すると回答しているが、むしろ後退しているではないか。

教育長 長期の休み等で自主グループが運営して



▲ 答弁中の市長



太陽光発電の導入を

太刀掛 隼則 議員

答 総合的に勘案し判断する

太刀掛 石油資源は有限であり、現状の使用量では数十年で枯渇すると言われている。

太刀掛 石油エネルギーとのコストの比較は。

そうだとすれば、石油に替わるエネルギーとして原子力発電があり、次に太陽光発電が注目される所々であります。そこで、本市の公共施設に太陽光発電の導入を検討されるよう提言します。

市民生活部長 発電量1万キロワットを電気料金に換算すると33万円、電力量を原油に換算すると2千3百リットルで、重油価格で23万円の計算になります。

廃食油の

リサイクルを

市長 本市では、環境・教育問題を感知啓発するため、一部施設に導入している。

太刀掛 可燃ごみとして処理するのではなく、燃料化することを検討されたい。

今後は、施設の建設・維持管理・将来性など総合的に勘案し、判断する。

市長 助成は行っていませんが、国の動向を見極

市長 温暖化対策政策など、関係支援に取り組みたい。



▲ 太陽光発電（大古小学校）

などと連携して、廃食油のリサイクル化を含め、新エネルギーの導入、実現・実用化に向けた取り組みを推進してまいります。